

ICT活用部会

部会長：附属中学校 渡邊光輝
部会員：附属小学校 藤枝真奈
附属中学校 中山由美
附属高等学校 玉谷直子

2022年度活動報告：

ICT活用部会では、少人数ながら各学校の実践を持ち回りで発表し合い、情報交換する形で検討を進めた。また各小中高等学校で共通して取り扱うことが可能なICTスキルについて検討を進めた。

①実践報告

中学校

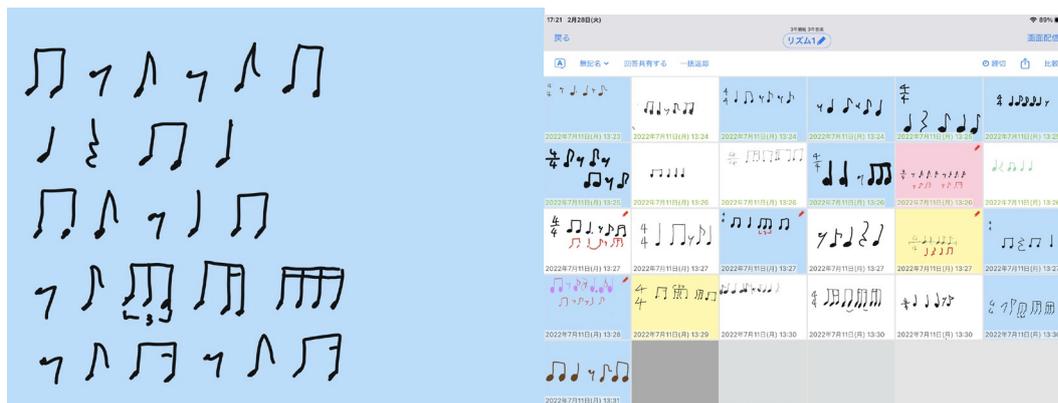
音楽科（中山）

音楽科ではロイロノートを中心に活用している。iPadを教科で保有している他、生徒に貸与している一人一台のクロームブックでアクセスしている。

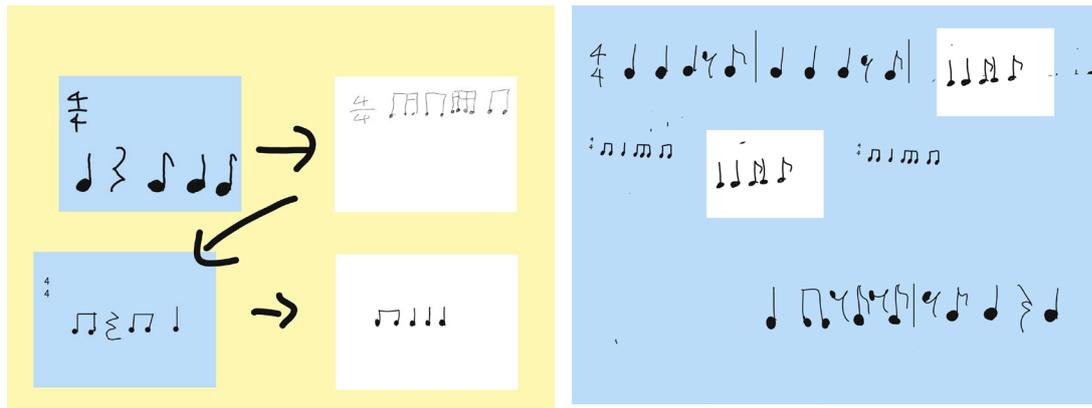
以下の画像は、打楽器を用いた簡単なリズムの創作に取り組んだ際のロイロノートの画面である。

ロイロノートで最もよく使う機能は「録音」「動画」で、教師のモデル提示や、生徒の歌唱や演奏を録音して提出するなどのケースが多い。

左の画像は個人でリズム譜を創作したもの、右はそれを提出し、全生徒分共有したものである。



共有したリズム譜のカードをグループごとに組み合わせて、複数の小節の作品を仕上げる。小節に合う形で拍の数を揃える必要があるため、グループで話し合っ調整していくこととなる。このリズム譜をもとに様々な打楽器（カスタネット、トライアングル等）を組み合わせ、音色やメロディーを作り上げていくことができた。



高等学校

高校全体でのICT活用状況を共有した。高校ではMoodleが各教科目等の活動（特に課題の説明や提出）において活用されているほか、HRや特活におけるアンケート調査や振り返りの記入でも活用されている。生徒の立場から見ると、文字のみによるレポートに加え、ポスターや動画の作成をする機会が多く、それを活用したプレゼンテーションの機会も多い。

個人の活用事例としては、「日本史A」において夏休みのレポートを共有する活動や、「日本史B」において、問いを立てる作業をした後にそれを共有しブラッシュアップする活動に加え、SSH科目「課題研究Ⅱ」において各履修者のポートフォリオを作成し、担当教諭及び履修生徒が各生徒の研究状況を共有していることを紹介した。

②ICTスキル CANDORリストの検討

ICT活用部会では、一人一台端末活用が整備されつつある各附属学校で、児童生徒のICT活用スキルを捉えるための目安として「ICTスキルCANDORリスト」を検討した。

それぞれのツールについて「少しできる」「まあまあできる」「使いこなしている」の3つの指標でレベルを設定している。特に小学校～中学校でのツールの活用状況にばらつきがある場合にどのような目安を設定して指導すればよいか、「ものさし」として活用することを想定している。小中学校はGoogle workspace for Education、高等学校はMicrosoft Teamsの活用が中心である。Googleをメインに記述しているがほぼ同じ機能がMicrosoftにも実装されているので、高校ではMicrosoftのツールに読み替えて活用することができる。

ICTスキル CANDORリスト作成の目的

- ①ICTツール活用の全体を俯瞰し、生徒のツール活用の状況を的確に捉えるため。
- ②学校間、学年間でツール活用のレベルを共有するため。
- ③生徒が自分でツールを使いこなし、レポートを作成するなどの課題解決ができるようになるためのツール活用の手引として。

ツール	少しできる	まあまあできる	使いこなしている
Jamboard	付箋を貼る・ページを追加する	写真をはりつける	背景を自由に入れ替える
スライド	スライドを作成・プレゼンテーションをする（文字編集：フォント、文字の大きさ・行間隔の調整）	写真・画像を検索して入れる	背景やアニメーションを入れる
ドキュメント	文書を作成する（文字編集：フォント、文字の大きさ・行間隔の調整）	表、写真や図形を入れる	コメントを付ける、リンクを貼る
スプレッドシート	表を作成する（セルの結合、文字の配置、色など）	ソートする、タブを切り替える	表計算し、グラフを作成する
フォーム	アンケートに答える	アンケートを作成する	アンケート結果をスプレッドシートに書き出して分析する
サイト	サイトを作成する	複数のページのサイトを作成する	
(共有)	共有（共同編集）するリンクを作成する	共有範囲を理解し、区別して共有する。	
ドライブ	自分のデータを検索する	フォルダーを作成する	データ、フォルダーを共有する
検索	AND OR検索を使う	画像検索（著作権関係）・動画検索	ニュース検索
グーグルマップ	ストリートビューを見る	経路を検索する	
クラスルーム	クラスルームに参加し、投稿を開く	クラスルームの課題を作成・提出する。ストリームにリンクなどを貼る。	限定公開のコメントなどを使い分ける